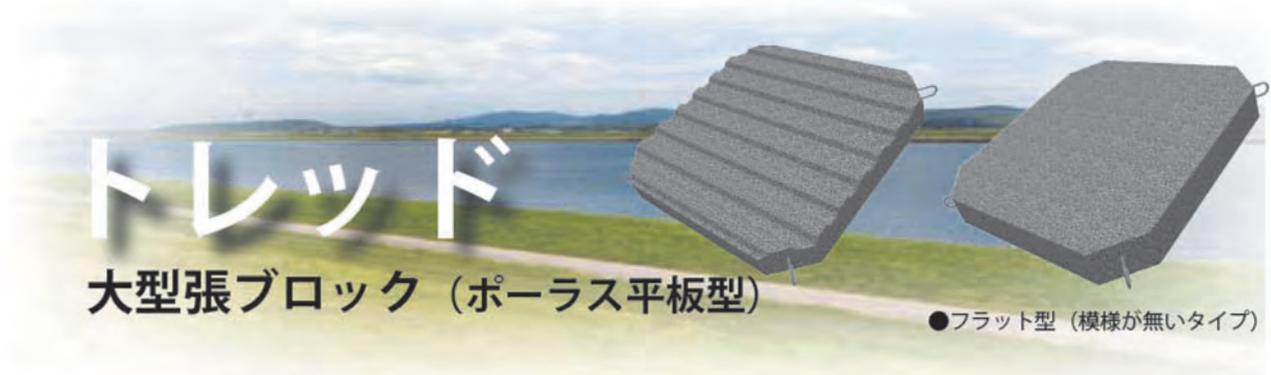


2-9 トレッド



特長

- 空隙を抑えたポラスコンクリートを使用し、透水性に優れながら護岸の過剰な植生繁茂を抑制することができます。
- ブロックの明度は低く抑えられており、河川の周辺環境に馴染みます。
- 法面の昇降がしやすく親水・維持管理・緊急避難に優れた護岸となります。
- 直線的なラインで形成する幾何学模様が新しい護岸の景観を創出します。

護岸ブロック緩勾配規格選定一覧表 トレッド

規格	コンクリート種類	ブロック質量 (kg)	対応流速 (m/s)	明度低減	法面の植生	水際の植生	背後地透水性
標準型	7号ポラス	212	5.2	○	△	○	○
フラット型	7号ポラス	229	5.4	○	×	△	○

×：期待できない
△：ある程度期待できる
○：期待できる
設計対応流速は護岸勾配 1：2.0・設計水深 5.0m までの計算値です。

製品明度

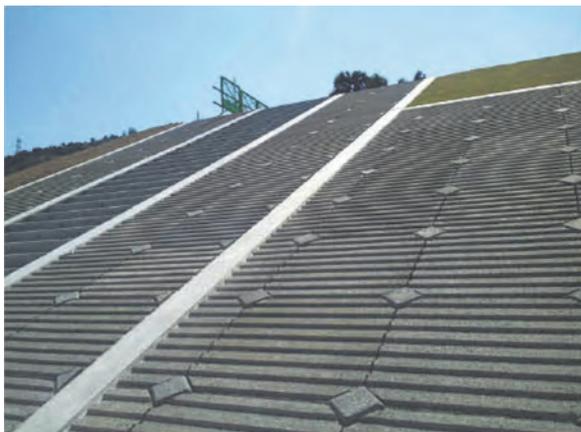
規格	トレッド 標準	トレッド フラット型
平均明度	4.0	4.5

製品テクスチャー

規格	トレッド フラット型
輝度の標準偏差	37

施工例

トレッド標準型



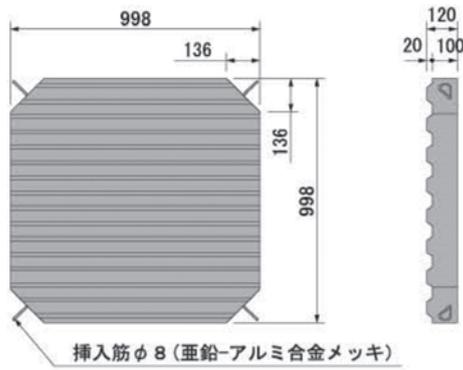
トレッドフラット型



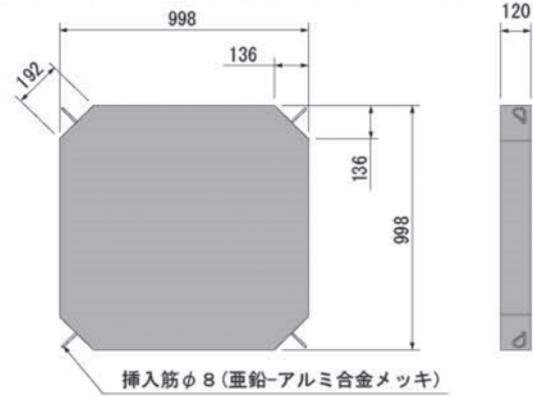
2-9 トレッド

単体図

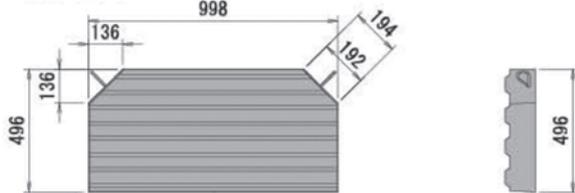
トレッド標準型



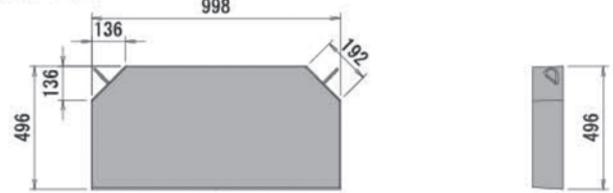
フラット型 ●表面に模様のないタイプです。



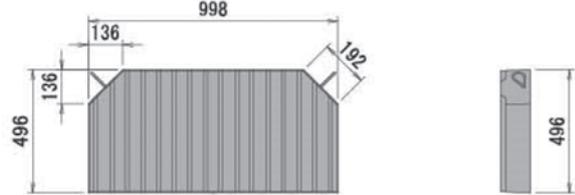
1/2A



1/2B



1/2B



呼び名	参考質量 (kg)	寸法 (mm)	間詰量 (m ³ /個)	使用個数 (個/m ²)
トレッド標準型	212	998×998×120 (100+20)	0.004	1
	1/2A	998×496×120 (100+20)	0.002	2
	1/2B	998×496×120 (100+20)	0.002	2
トレッドフラット型	229	998×998×120	0.005	1
	1/2	998×496×120	0.002	2

標準断面図

